煤ヶ谷駐在所

厚木警察署
煤ヶ谷駐在所
編集＊渡部
TEL 046-223-0110

特殊詐欺の被害防止

県警察では、振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺の被害を防止するため各種対策を行います。

◎ 県内で発生している主な手口

○ オレオレ詐欺

振り込め詐欺被害のうち、約７割を占めるオレオレ詐欺は、息子や孫をかたり、

「小切手の入ったかばんを失くした。」「会社のお金で株を買ったのがばれた。」「借金の保証人になってしまった。」「不倫相手を妊娠させた。」

などの名目で、身内を心配する高齢者の気持ちにつけ込んで、お金を振り込ませたり、会社の上司や同僚、弁護士等を装って、自宅やその近くまでお金を受け取りに来ます。

○ 架空請求詐欺

証券会社等をかたり

「あなたには、債権を購入する権利があります。権利を譲ってください。」

などと話を持ち掛け、後日

「インサイダー取引に当たります。」「金融庁が調査します。」

「名義貸しは犯罪です。」「逮捕される。」

などと不安をあおり、トラブル解決名目でお金を要求し、直接現金を受け取りにきたり、現金を宅配便等で送らせる手口があります。

この現金を送らせる手口は、現金を送ることができない「宅配便やゆうパック、レターパック、スマートレター」等を使って送るように指示するのも特徴の一つです。

また、サイト管理会社等をかたり「有料サイト登録解除料金」や「有料サイト閲覧未納料金」等を名目に支払いを要求し、コンビニエンスストアで電子マネーを購入させ、購入用紙に記載してある暗証番号等をＦＡＸ送信や携帯電話で連絡するよう指示、電子マネーをだまし取る手口です。

※電話でお金を要求する　息子は サギ！？と考えて、絶対に知らない人にお金やキャッシュカード等を渡さないでください。

夏の交通事故防止運動の実施

～交通ルールの遵守と交通マナーの向上～

夏の交通事故防止運動の目的

唱下で、「夏の交通ルール一人一人が交通マナーを向上させ、交通事故防止の徹底を図ります。」

期間

平成二九年七月一一日（火）から七月二〇日（木）までの一〇日間

スローガン

「安全は心と時間のゆとりから」

「交通ルールを守って夏を楽しく安全に」

運動の重点

１ 子ども、高齢者の交通事故防止

２ 自転車の交通事故防止

３ 過労運転、無謀運転の防止

４ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

県警察では、次のことに重点を置いた取組を推進します。

◎ 踏切の交通事故防止

○ 子どもと高齢者の交通事故防止

○ 自転車の交通事故防止

○ 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの正しい着用の徹底

○ 過労運転、無謀運転の防止

踏切の交通事故防止について広報、啓発活動を行います。

事件記録板

５月中旬から６月中旬までの事件は、

６月１３日朝７時３０分ころ、七沢地区で大人？の熊が出没の目撃情報がありました。熊の出没の際、鈴など音の出る物は、効果がないような報道がありますが、実際、山菜収穫中の腰を曲げた状態では、鈴の音が出てないと思われますので、実際効果がないとは断言出来ません。また、熊も人も気付かず接近した場合は、直近で突然音がしても効果がない場合もあります。熊の特性も個々に違う事もありますが、複数で歩くなど、離れた場所からでも音を出して気付かせるよう心掛け、今後も鈴等の携行をお願い致します。

駐在所の独り言　～ 将来の希望は一杯。でも失敗も希望の糧、情報も得て勉強も頑張って！！～

先日、村内のあるイベントで高校生の子を持つ親が、ＷやＫ大学に入れたらなー。という話を聞いたのですが、この大学名を優先する大学選びは正しいのでしょうか。大学名より将来のやりたい仕事に繋がる学部の選択と入学後は、卒業生の就職先の情報や人数、資格職であれば概ねの合格率や各社入社難易度などから目標設定も必要かと思います。そんな多くのリスクを考える事なく頑張れる人は本当に素晴らしいです。でもこうした情報は知って損はないかと思います。では知名度が高い大学に入っていれば、就職が出来るかですが、実は、私には、歳の離れた従妹がいるのですが、彼女は、Ｗ大学に入学し、就職活動は主に人気企業約１００社受けましたが、採用してくれる企業はなく、全敗だったようです。彼女は、大学入学当初から就職に向かって必死に頑張って優秀な成績で卒業しました。必死に頑張り続けて蓋を開けたら、自分より優秀な人がそこらじゅうに転がっていたというのです。決して希望企業に対する方向性にブレもなかった。でも振り返ると大学名で就職出来るほど甘くないし、最大の失敗は情報不足だった事と本当の実力を身につけていなかった事。でも失敗を反省し、この失敗を糧に目線を変えて人材派遣の企業に就職し必死に頑張った結果、現在のご主人にも出会うきっかけになったと喜んで話してくれました。彼女は、就職は希望通りでなかったが、新たな仕事を一生懸命に取り組み、その姿勢を見ていた現在のご主人に一目惚れされ、強いアプローチを受け結婚したようです。ご主人は、年下のＴ大卒の国際弁護士で子供にも恵まれ、現在、ニューヨークと東京の半々の生活をしています。就職の夢は叶わなかったが、新たなパートナーを支える事に喜びもまた見つけたようです。ご主人は、日本では自動車メーカー他、大手企業の顧問弁護士をしており、米国でも同様、企業の顧問弁護士をしているようです。住まいは、芸能人が多数居住する高級マンションで、休暇はプロゴルファーの指導のもと、夫婦でゴルフを楽しんで夫婦仲良く有意義で充実した生活をしているようです。何年も努力して、悩み続けて答えを出しても、蓋を開けてみたら大した事がなかった。「大海に一滴」、「井の中の蛙大海を知らず」でしょうか。でもこの諺には続きがあったんです。「されど空の深さ（青さ）を知る」です。どんな挫折や失敗があっても、今までの努力は無駄でなく学んだものが多くあり、この学んだものが新たな希望を持ち、別の道でも新たな希望を持ち続けられるという事かもしれません。悩んでいても、どこでチャンスが訪れるかわかりませんよね。どんな苦難も絶対に乗り越えてください。